

目標	事業種目 (メニュー)	実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考	
森林整備の地域 活動推進	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成促進	多可町ほか3市町	北はりま森林組合ほか	581.54	14,532	7,266	R3実施、基金	
	合計			0	0	0	交付金	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林境界の明確化	丹波篠山市	丹波篠山市森林組合	100.00	4,500	2,250	R3実施、交付金	
	合計			100.00	4,500	2,250	交付金	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた条件 整備							
	合計							
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 推進事務							
	合計							
	総計				100.00	4,500	2,250	交付金

1 個別事業計画一覧表(2)

<合計>

目標	メニュー	実施内容	事業実施主体	事業費 (千円)	国費 (千円)	地域 提案	備考
自立的林業経営活動の推進				0	0		
山地防災情報の周知				0	0		
森林資源の保護				9,746	4,873		
マーケティング力ある林業担い手の育成				2,296	1,148		
林業経営体の育成				44,996	15,100		

<個別事業計画>

森林資源の保護	森林資源保護の推進	防除連絡協議会開催、地区説明会の開催及び地区連絡協議会の開催	兵庫県	158	79		3回開催(兵庫県・丹波市・南あわじ市) 報酬費 113千円 旅費 32千円 需用費 2千円 役務費 2千円 使用料 9千円
森林資源の保護	森林資源保護の推進	抵抗性マツの植栽	兵庫県	550	275		苗木代471千円 植栽指導経費79千円
森林資源の保護	森林環境保全の推進	推進員に対する指導等を行う森林保全巡視指導員の配置及び指導員資質向上のための研修実施	兵庫県	9,038	4,519		4名配置 報酬費 5,783千円 共済費 1,208千円 地域手 354千円 期末手当 1,305千円 旅費 358千円 需用費 30千円
マーケティング力ある林業担い手の育成	人材の確保・育成・定着	林業技術者研修及び事業者への雇用改善指導	(公財)兵庫県営林緑化労働基金	1996	998		巡回指導4箇所、研修2回(10日間) 賃金7.2×2人×10日=144千円 謝金317千円、旅費272千円、需用費583千円、役務費284千円、使用料396千円
マーケティング力ある林業担い手の育成	労働安全の確保	作業現場の点検パトロールの実施、労働安全衛生マネジメント推進	林災防兵庫県支部	300	150		指導事業経費 154千円 研修会開催経費 37千円 計画作成指導費 109千円
林業経営体の育成	林業経営体育成対策(林業機械リース支援)	林業機械導入	北但西部森林組合	44,996	15,100		フォワーダ1台20,796千円 スイングヤーダ1台24,200千円

2 計画主体ごとに定める指標(全体指標)

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度 (西暦)	数値	単位	年度 (西暦)	
安定供給体制の整備推進	高性能林業機械等の整備	素材生産量(目標値)	高性能林業機械の導入を通じて、素材生産の効率性を向上させることにより、森林整備の推進を加速するとともに、持続可能な森林経営の実現および原木の安定供給体制の確立を図る。	460,000	m <sup>3</sup>	R3 (2021)	529,000	m <sup>3</sup>	R8 (2026)	
		素材生産性(目標値)		5.87	m <sup>3</sup> /人・日	R3 (2021)	6.69	m <sup>3</sup> /人・日	R8 (2026)	
木材利用及び木材産業体制等の整備推進	木材加工流通施設等の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	製品の乾燥能力、加工精度の向上及び効率化を図ることで体質を強化し、地域材利用・素材生産の増加に資する施設整備を実施する。	409,000	m <sup>3</sup>	R3 (2021)	515,000	m <sup>3</sup>	R8 (2026)	増加量:106千m <sup>3</sup> 増加率:25.9%
		素材生産量(目標値)		460,000	m <sup>3</sup>	R3 (2021)	529,000	m <sup>3</sup>	R8 (2026)	
自立的林業経営活動の推進	自立的経営活動推進									
山地防災情報の周知	山地防災情報伝達の総合的な推進									
森林資源の保護	森林資源保護の推進	協議会の開催回数	松くい虫防除事業の円滑な実施を図るため、地域関係者の意見を聴取する協議会の開催回数	3	回	R3 (2021)	3	回	R4 (2022)	
		抵抗性松の植栽本数	ひょうご元気松10万本植栽事業で植栽する計画植栽本数	4,000	本/年	R3 (2021)	4,000	本/年	R4 (2022)	
	森林環境保全の推進	森林保全巡視指導員の配置人数	推進員に対する指導等を行う人数	4	人	R3 (2021)	4	人	R4 (2022)	
マーケティング力ある林業担い手の育成	人材の確保・育成・定着	素材生産量 新規就業者数	本対策による雇用の改善効果は新規就業者数に反映されるため	460,000 (H29-31) 47	m <sup>3</sup> 人	R3 (2021)	469,000 30	m <sup>3</sup> 人	R4 (2022)	目標値 30人/年以上
	労働安全の確保	素材生産量 災害発生件数(減少率)	本対策による労働災害防止の結果は、労働災害件数に反映されるため	460,000 (H29-31) 34 (H29-31)	m <sup>3</sup> 件	R3 (2021)	469,000 38	m <sup>3</sup> 件	R4 (2022)	H26年を起点とし 減少率20%
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	高性能林業機械の導入を通じて、素材生産の効率性を向上させることにより、森林整備の推進を加速するとともに、持続可能な森林経営の実現および原木の安定供給体制の確立を図る。	21,787	m <sup>3</sup>	R3 (2021)	22,000	m <sup>3</sup>	R4 (2022)	
		素材生産性(目標値)		11.74	m <sup>3</sup> /人・日	R3 (2021)	12.20	m <sup>3</sup> /人・日	R4 (2022)	

